

講演会のご案内

演題： 生きた細胞の中で反応と分子を見る

講師： 名古屋大学大学院医学系研究科 統合生理学

講師 小林 剛 先生

日時： 平成30年11月9日（金）17:00～18:30

場所： 藤井節郎記念医科学センター 2階多目的室(1)(2)

■要旨■

近年、ライブイメージング法の発展により、生きた細胞や組織において特定の分子の動態、分子間相互作用、そして、酵素反応をも観察することが可能となり、新しい生命現象の発見につながってきています。従来、そのような特殊なイメージング法は一部の職人のような研究者により行われてきましたが、顕微鏡やカメラの性能が格段に進歩し、蛍光タンパク質などを利用した様々な蛍光プローブが開発され、今や多くの研究者や学生が比較的容易に新しいイメージングに携わることができる時代なってきました。本セミナーでは、①蛍光タンパク質FRETプローブを用いた細胞内カルシウム濃度変化や細胞内オルガネラに掛かる「力」の測定、②蛍光1分子イメージングによるRasやPKCなどの細胞内シグナル伝達分子の可視化解析、に関する我々の研究をご紹介します。皆さんの研究にイメージング法を取り入れる際の一助になれば幸いです。

多くの先生方、大学院生、学部学生、興味をお持ちのすべての方々のご来聴を歓迎致します。

※本講演は、大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義ならびに、クラスター・コアセミナー（骨とCaクラスター）を兼ねています。